

安倍首相の9条改憲を止める！大運動推進ニュース

NO.5 2017年11月6日(月) 全日本民医連

11月3日東京国会包囲と地方の様子！

★東京

11月3日、安倍政権による9条改憲に反対する行動が、全国各地でとりくまれました。東京では国会包囲大行動に4万人が集まりました。国会正門前はじめ3カ所にステージが設置されました。民医連は国会図書館前ステージに集結。藤末会長も被爆医療に携わってきた民医連の立場から訴え、3000万署名とヒバクシャ国際署名をやりきろう！とスピーチしました。



★北海道

9条改憲を許さない多数派を! 9条改憲NO! 全国3000万署名を急ごう

選挙では改憲を進める勢力と容認する勢力が衆議院で2/3を占める結果となりましたが、国民が改憲を信任したわけではありません。自民党は公約に掲げましたが、安倍首相は選挙遊説で憲法については全く触れていませんでした。道新の社説にもあるように、「改憲信任とは言えぬ」のです。

11月3日は安倍9条改憲NO! 全国市民アクションが呼びかけた国会包囲行動が行われ、全国から4万人が集まりました。勤労を中心に中病・札病・西病・本部・在宅グループから25人が参加しました（右写真）。韓国の代表もあいさつし、「憲法9条はアジアの宝」と述べ、ICAN・ピースボートの代表は「政府が核兵器禁止条約に参加せず、9条を変えようとしていることは戦後の誓いに逆行している」と述べました。



★山梨



3日、甲府駅前で開かれた山梨憲法集会には250人が集まり、民医連からは60人を越える職員が参加しました。県弁護士会元会長の小野正毅弁護士、安保法制に反対する学者の会の竹内智先生（山梨大学）の連帯あいさつのあと、野党統一の参議院議員・宮沢由佳さんが決意表明。続いて、民進・共産・社民・立憲民主・新社会・みどり山梨各党の代表が発言しました。この集会には甲府市・北杜市・山梨市・市川三郷町の首長から連帯のメッセージが寄せられ、県連事務局の金丸さんが代読して紹介しました。今総会を主催した総がかり行動山梨実行委員会を構成する団体を代表し、山梨憲法共同センターと山梨平和センターから決意が語られ、民医労書記長の三森さんが共同センターを代表しあいさつしました。参加者は集会後、甲府市役所までパレードし沿道の市民に「憲法を守り活かそう」とアピールしました。

各地のとりくみ・ニュースを min-syaho@min-iren.gr.jp（国民運動部）までお寄せください。